

不法侵入ドローンをセンサーやカメラで検知 + 追尾します

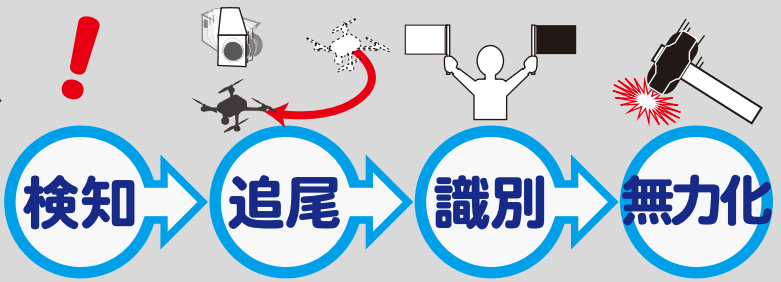
カウンタードローンシステム(CUAS:Counter Unmanned Aerial Systems)とは

飛行禁止地域に不法に侵入するドローンをセンサーやカメラなどの機器で検知し、追尾する仕組みです。防衛施設、空港、発電設備、重要な社会インフラ施設、大規模イベントを、不法侵入ドローンから守ります。

CANOPY は、シンガポール ST Engineering社製の実績あるCUASです。

機器構成と各機器の役割

CANOPYは、お客様の必要に応じて、機器構成を自由に変更できます。

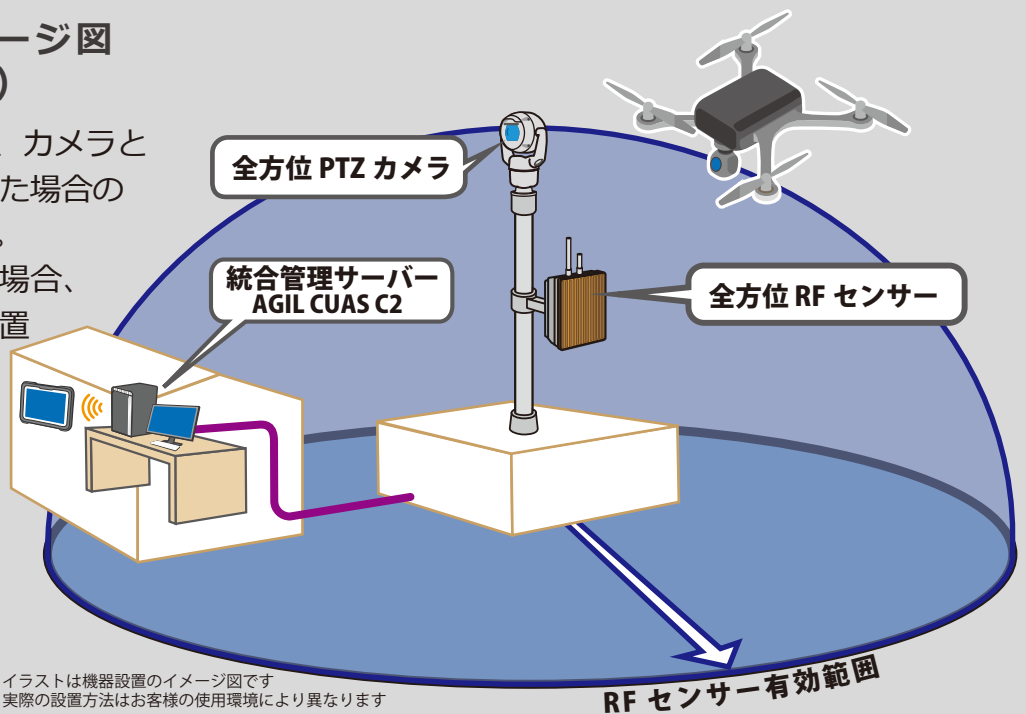


機器	推奨構成		最小構成	役割			
	防衛用途	民生用		検知	追尾	識別	無力化
アクティブレーダー	○	△	-	○	○	○	○
RFセンサー	○	○	○	○	○	○	○
PTZカメラ	○	○	-	○	○	○	○
RFジャマー	○	-	-	■	■	■	○
統合管理ソフト	○	○	○	■	■	■	■

○: 適用 △: のぞましい装備
 ■: 非装備 (一部民生用不可)

システム構成イメージ図 (民生用機器構成)

センサー機器として、カメラとRFセンサーを採用した場合の設置イメージ図です。広い敷地を監視する場合、複数のセンサーを設置して、管理センターのひとつのディスプレイで管理できます。



※ イラストは機器設置のイメージ図です
 実際の設置方法はお客様の使用環境により異なります

CANOPY CUASの特長

- ✓ AIを活用して、未知の最新ドローンも検知可
ライブラリに登録されていない最新型ドローンや、自作ドローンでも、通信プロトコルを解析し未知ドローンを識別します。
- ✓ 既存監視システムとの統合サポート可
お客様の既存の他社製センサーの情報も表示可能です。
既存の各種監視システムとの統合もサポートできます。
STE社システムエンジニアがお手伝いします。
- ✓ 日本語表示のユーザーインターフェイス
メニュー表示は日本語化され、オペレーター
の迅速判断を支援します。
- ✓ 海外正規軍・国際空港の運用実績あり
海外軍組織や大規模空港での運用に加え、
国際的スポーツイベント警備にも採用されました。
- ✓ チャイナフリー：ST Engineering社(シンガポール)製
シンガポール政府系防衛・テクノロジー企業であるSTE社製で、主要機器はメイドインシンガポール、ソフトウェアも自社開発のチャイナフリーのため、サイバー安全保障、経済安全保障、稼働継続性のリスクを軽減できます。



統合管理ソフトAGIL C2日本語ツールバーの画面サンプル

お問い合わせは

株式会社ウッズ 富里工場 営業企画部
〒286-0222 千葉県富里市中沢 251-1
Tel : 0476-93-4666
e-mail : sales@woods-corp.co.jp

ウッズへメールでご相談！



デモンストレーション施設（ウッズ富里工場）

(株)ウッズ富里工場の敷地面積は9,000坪あります。
ドローンを実際に飛ばしてCANOPYの検知・追尾・識別機能を体験できます。
いつでもデモや本格実験が実施できるのでご相談ください。



株ウッズ 富里工場